

第57回 島根県総合美術展

作品募集 要項



7. 賞

優秀な作品に対して、部門ごとに次の賞を贈ります。

知事賞…1名 金賞…1名 銀賞…2名 銅賞…3名 入選

その他、各美術団体が設ける各賞

日本画 書	島根日本画協会賞、島根日本画協会奨励賞、島根日本画協会新人賞 島根書道会賞、島根書道会特選、島根書道会秀作、 島根書道会ニューホープ部門には、島根書道会ニューホープ賞・特選・秀作・奨励賞
工芸 写真 デザイン 彫刻	島根工芸連盟賞、島根工芸連盟新人賞 島根県展写真部門実行委員会賞 ポスター部門奨励賞、イラスト・造形部門奨励賞 島根彫刻会賞、島根彫刻会奨励賞

8. 表彰式

次の日程で表彰式を行います。

知事賞～銅賞受賞者 令和6年11月24日(日) 13:00～13:30 島根県立美術館ホール

各主管美術団体賞 令和6年11月24日(日) 14:00～ 各部門の展示場所(ただし日本画はホール、工芸は講義室)

※書部門は、別途表彰式を実施します。洋画部門は、11月24日(日) 13:50～14:50にギャラリーにて合評会を実施します。

なお、各主管美術団体賞については、各主管美術団体にお問い合わせ下さい。

※入選者には、入選通知をご自宅に郵送するとともに、HPで公表します。(表彰式は行いません。)

9. 審査

島根県が委嘱した審査員が審査にあたります。

【県外審査員】

部門	審査員		※敬称略
工芸	藤井 茂樹	新見美術館館長	
写真	吉村 和敏	公益社団法人日本写真協会正会員	
デザイン	寺井 剛敏	金沢美術工芸大学教授	
彫刻	兼原 啓二	長崎大学人文社会科学域(教育学系)准教授 自由美術協会会員 長崎県美術協会会員	

【県内審査員】

部門	審査員		※敬称略
日本画	小村 俊美、大森 幹雄、東野 布由美、広田 あつ子、福間 小夜子、三島 京子、村上 ななほ、森脇 純子、吉岡 珠恵、米原 ひろこ		
書	伊藤 蘭峯、井上 洋美、小田 厚美、鎌田 敬子、戸津川 政世、中尾 弘子、野上 昭子、三代 郁子、室下 景雲、山崎 銀川、山本 英雲		
洋画	石橋 博、岩崎 久美子、岩田 明美、岩田 賀代子、梶谷 修弘、鹿島 昭一、春日 裕次、勝田 敏夫、金築 秀俊、神門 芳子、神庭 明、杵築 伸、北本 雅己、木下 幸子、熊谷 侑子、藏敷 真弓、栗原 清司、近藤 隆、佐藤 收男、渋谷 慎治、水津 保美、杉谷 俊一、杉原 孝芳、田中 敬二、常松 淳子、寺井 壽一、鳥屋尾 敬、永尾 和子、花谷 久代、樋野 梢、持田 隆志、森山 茂、山岡 晴夫		
工芸	吾郷 江美子、荒尾 浩之、石村 稔、犬山 卓也、内田 和秀、藤間 寛、長岡 住右衛門、濱田 幸介、福郷 徹、正木 潤、松浦 弘美、松本 三千子、渡部 良和		
写真	石飛 桂子、井上 健治、江川 安夫、大坂 武、大下 浩昭、岡田 文夫、川本 貢功、小林 茂雄、酒井 重礼、藤原 静雄、盆子原 政司、三加茂 幸子、森脇 寿一、吉崎 佳慶		
デザイン	石野 真、寺尾 堂、近藤 隆、平江 透、遠藤 毅、秋國 紗子、稻田 通子、内田 京子、奥 美奈子、春日 謙一、小原 恒子、品川 良樹、玉木 喜久代、柳楽 武臣、錦織 秀行、野々内 政美、原 真人、山川 房子、代高田 由梨		
彫刻	伊藤 真美、近田 裕喜、田中 俊暉、松本 健志、山岡 弘迪		

10. その他

- 展示会場で一般に配布する「出品目録」及び島根県民文化祭のウェブサイト等に、入賞(知事賞、金賞、銀賞、銅賞)および入選作品について、①作品の題名、②作者の氏名、③作者の住所のうち市町村名を掲載する予定ですので、ご了承ください。
- 入賞作品については、島根県民文化祭のウェブサイト等に、作品を撮影した画像もあわせて掲載する予定ですので、ご了承ください。
- 著作権侵害や肖像権侵害等の法律上の問題が発生した場合、主催者は責任を負いかねますので、出品者の責任において処理してください。
- 出品作品は慎重に取り扱いますが、搬入から搬出までの間における事故および不慮の災害等による作品の破損、亡失等については責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 審査の結果、入賞、入選とならなかつた作品は展示しません。
- 観覧者の写真撮影やSNS等での情報発信は、可能とします。
- その他、最新の情報は、県HPをご覧ください。

表紙デザイン:
森脇 玄太(第56回県展デザイン部門知事賞受賞者)

1. 応募者の資格

島根県内に居住または通勤・通学している方および島根県出身者(中学生以下を除く)

2. 作品の部門・応募点数

- (1) 日本画・書………1人1点
- (2) 工芸・写真・デザイン・彫刻…1人2点まで(ただし、デザインについては3.(6)を参照)
- (3) 洋画……………1人3点まで

3. 作品の規格

未発表の自作新作の作品(他の展覧会・コンテスト等に出品・応募されていない作品に限る)とし、規格は次のとおりとします。
規格について不明な点等ございましたら、部門ごとの問い合わせ先(4.(1)を参照)へお問い合わせください。

- (1) 日 本 画
- 30号以上80号以内の額装作品で額縁巾5cm以内とする。
 - 30号～50号 S. F. P. M 縦横自由とする。
 - 60号 F. P. M 縦のみとする。
 - 80号 P. M 縦のみとする。
 - 軸装作品、ガラス(アクリル)入りの額装は受け付けない。
 - 額縁には必ず吊りひもをつけておくこと。

- (2) 書
- 次の2分野6部門とする。
 - ◇古典分野…………漢字、かな、篆刻
 - ◇現代書分野…………近代詩文書、大字書、前衛書
 - 表装は額、枠仕立てとし、規格は次のとおりとする。
 - イ. 小画仙紙半切……………仕上がり寸法は170cm×55cm以内
 - ロ. 小画仙紙全紙1/2(方形)……………仕上がり寸法は 90cm×90cm以内
 - ハ. 小画仙紙全紙型(聯落ちを含む)…仕上がり寸法は170cm×90cm以内
 - ニ. 4尺×3尺……………仕上がり寸法は120cm×90cm以内
 - ホ. 篆刻作品……………仕上がり寸法は 70cm×50cm以内(縦作のみ)
 - 上記イ～ニはいずれも縦横自由とする。
 - 紙のサイズは特に設けないが、仕上がり寸法は厳守のこと。
 - ガラス入りまたはアクリル入りは使用不可。ただし、篆刻はアクリル使用可。

- (3) 洋 画
- 油彩およびアクリル画は、20号以上130号以内とする。(混合素材作品を含む)
 - 水彩は4つ切り(またはB3)以上、版画はA4サイズ以上とする。
 - 各出品作品は、仮縁などシンプルな額装(画面より6cm幅程度)で、釘打ち、ネジ留めなどでしっかりと固定する。版画、水彩に限りアクリル板入りの額装を使用可とするが、ガラス入りの額装は受け付けない。
 - 作品裏面左右の適切な位置に、吊り金具等をしっかりと取り付け、両側をワイヤー2本で吊れるようにしておく。
 - 版画、水彩などの小品は、吊り紐をたるまないよう張ること。

- (4) 工 芸
- 工芸品として認められるもので、次のものを除く。
 - ◇創作性の希薄なもの(模作・複製的傾向の強い作品など)
 - ◇特別な展示をするもの
 - ◇取り扱い管理が極端に困難なもの
 - 出品物は安全な容器に納め、包み布や容器には作品名と氏名を明記しておくこと。
 - 壁面に飾る場合は吊りひもをつけておくこと。

- (5) 写 真
- 写真パネルの大きさは、単写真は64cm×53cm、組写真は60cm×90cmとし、木製パネル張りとする。
 - パネルの厚さは出来上がり2.5cm～3.5cmまでとする。
 - 単写真の印画紙は全紙とし、組写真はA4以上の作品をレイアウトする。
 - 既発表作品の類似作品(写真の内容、構図、構成、色使いなどが酷似していると審査員が判断した作品)は選外とする。
 - 作品は必ず箱に入れて提出すること。
 - 知事賞～銅賞受賞者については事務局の指示に従い、決定後に速やかに作品データを提出すること。

- (6) デザイン
- ポスター部門またはイラスト・造形部門のいずれか1部門を選択。もしくは各部門1点ずつ1人2点まで出品可能とする。デザイン領域のグラフィック、プロダクト、テキスタイル、イラストなど表現の分野、技法、素材は自由。ただし各部門に沿ったものとする。
【ポスター部門】公共、観光、環境、地域資源などをテーマとした作品。
【イラスト・造形部門】自由な自己表現による作品。
 - 制作趣旨やデザイン仕様の説明文を作品と一緒に提出。
 - いずれの部門も、実在の企業名、商品名の記載やマーク・ロゴの使用は不可。両部門とも共同制作は不可。
 - 平面作品のサイズは、B2以上、B1以内。縦横は自由。
 - 立体作品のサイズは、高さ150cm×幅100cm×奥行き100cm以内で、重量は10kg以内。

- (7) 彫 刻
- 高さ200cm×幅150cm×奥行き150cm以内、重量200kg以内の立体作品とする。
 - 移動に耐え、展示に支障がなく、組み立てであること。
 - 生もの・転倒・異臭・異音等の恐れのあるものは不可。

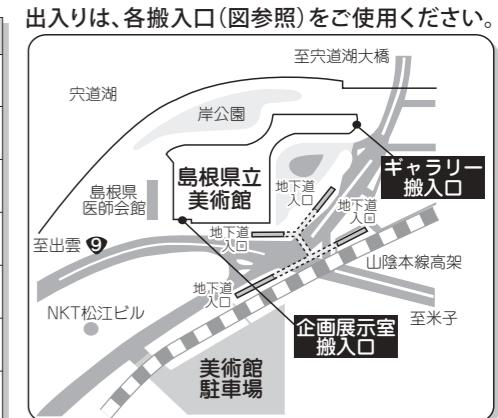
※全部門の作品について、美術館では害虫が付着しているおそれのある植物を使用した作品を展示することはできません。

4. 作品の出品(松江・浜田) ※浜田市でも作品を受け付けます(一般個人のみ)

- (1) 松江受付:島根県立美術館(〒690-0049松江市袖師町1-5)企画展示室およびギャラリー

部門ごとの搬入場所・日時

部 門	搬入場所・日時	問い合わせ先
日本画	島根県立美術館 企画展示室 11/9(土) 10:30～12:00	島根日本画協会 出雲市今市町716 TEL 090-7979-0215
書	島根県立美術館 企画展示室 11/9(土) 9:00～10:30	島根書道会 江津市和木町607-17 TEL/FAX(0855)-52-7360
洋 画	島根県立美術館 ギャラリー 11/9(土) 10:00～15:00	島根洋画会 出雲市大塚町872-6 TEL 090-2000-4717
工 芸	島根県立美術館 企画展示室 11/9(土) 10:00～13:00	島根工芸連盟 松江市法吉町28-2 TEL 090-1333-9215
写 真	島根県立美術館 ギャラリー 11/9(土) 9:30～11:00	島根県写真家連盟 出雲市斐川町上直江2388-3 TEL 090-2801-5253
デザイン	島根県立美術館 ギャラリー 11/9(土) 13:00～17:00	島根デザイン連盟 雲南市加茂町南加茂96 TEL (0854)49-6403
彫 刻	島根県立美術館 企画展示室 11/9(土) 10:00～12:30	島根彫刻会 伊藤 真美 出雲市東神西町873-1 TEL (0853)43-2730



- (2) 浜田受付:島根県浜田合同庁舎(〒697-0041島根県浜田市片庭町254)

搬入場所・日時

部 門	搬入場所・日時	問い合わせ先
全部門	島根県浜田合同庁舎 5階503会議室 11/7(木) 9:00～15:00	島根県文化国際課 文化振興室 TEL (0852)22-6464

- (3) 出品に際しては、あらかじめ別添の作品票・出品票・作品預り証にすべての必要事項を記載し、作品票を出品作品の裏面右上に必ず貼付してください。なお、ご記入いただいた個人情報は、本美術展業務以外には使用しません。

- (4) 部門ごとの搬入時間中(時間厳守)に作品を持参し、搬入場所内の部門ごとの受付において出品料を納入し、作品預り証を受領してください。
- (5) 作品の搬入日は、各搬入口とも混雑が予想されますので、自動車でお越しの場合は搬入作業に支障を生じる場合を除き、美術館駐車場をご利用の上、各搬入口までお越しください。
- (6) 作品を持参することができず運送業者等に託送する場合は、梱包に「県展作品〇〇部門」と朱書きし、時間指定により部門ごとの搬入時間に到着するよう各搬入場所(例:島根県立美術館 企画展示室)をあて先として発送してください。出品料の送付については、各部門担当者へお問い合わせください。
- (7) 未表装作品を出品する場合は、部門ごとの指定の表装店を経由して出品することができます。
- (8) 工芸の立体作品展示に必要となる用具(衣紋掛けなど)は、作品とともに搬入してください。
- (9) 期間内に間に合わないもの、規格に合わないもの、出品料のないもの、出品票の記入に不備があるもの等については受け付けできませんのでご承知ください。
- (10) 作品の出品や返却の手続きについて不明な点等ございましたら、部門ごとの問い合わせ先へ事前にお問い合わせください。

5. 出品料

部門ごとに、受付時にお納めください。

各部門1人あたり:3,000円[ただし、洋画で学生(大学、専門学校等)が出品する場合は1,000円、工芸・彫刻・デザインで2点出品する場合は4,000円]
応募者の生年月日が平成18年4月2日以降の場合、各部門1人あたり:1,000円

6. 作品の返却

- (1) 中央展

- ・返却場所:島根県立美術館 各展示場所 (出入りは各搬入口をご使用ください。)
- ・搬出日時:令和6年11月24日(日) 15:00～18:00 および11月25日(月) 9:30～12:00
- ・応募作品は、展示されない作品も含め、搬出期間中に部門ごとの受付において作品預り証と引き換えて返却します。
- ・返却日は、各搬入口とも混雑が予想されますので、自動車でお越しの場合は搬入作業に支障を生じる場合を除き美術館の駐車場をご利用の上、各搬入口までお越しください。なお、11月24日は特に混雑が予想されるので、搬出作業のため各搬入口付近への車両の乗り入れが必要となる場合は、短時間で円滑に作業が進むよう係員の誘導に従い停車いただくようお願いします。
- ・運送業者等に返送を依頼した方は、問い合わせ先又は受付に対しその旨を申し出てください。
- ・未表装作品を出品した方は、特に希望のないかぎり指定表装店を経由して返却します。
- ・中央展で展示された作品のうち、入賞作品のすべてと入選作品のうちおよそ100点を展示します。

移動展の展示作品となった場合は、11月24日、25日には返却をせず、島根県立石見美術館でお預かりします。
返却方法等は、別途お知らせします。

※各会場とも搬出期間経過後の未搬出作品の保全について、主催者は責任を負いません。なお、未搬出作品は、荷造運賃着払いでの出品者への返送しますので、ご承知ください。また、着払いで返送希望の方は、上記の各部門問い合わせ先に対しその旨を申し出てください。ただし、縦・横・高さの合計が170cm(重さ25kg)を超える場合は宅配が出来ませんので、個人で返却方法を手配していただきます。ご了承いただきますようお願いします。